

パート 1 5つの訳文

Aさんの訳

1970年代以降、私たちが地球的規模で受けている影響を端的に象徴する事柄のひとつは、世界の熱帯雨林に何が起きているのか、というものです。これらの森林地帯は、地表の約10パーセントを占めており、地球環境を維持し守る上で欠かせない役割を果たします。熱帯雨林は大気中に大量の水分を放出し、世界中の気象条件を調節するのに役立っています。また、熱帯雨林は遺伝的財産であり、生態系が複雑に張り巡らされていて、その中の生物の多くは他の地域には生存していません。熱帯雨林が最も広く残っている地域は、中央アフリカや、東南アジア、それにももちろんアマゾンにも見られます。

Bさんの訳

1970年代以降、地球規模で影響を受ける事象の中で最も象徴的なものの一つとして世界中の熱帯雨林で起こっている事が挙げられよう。それらの森林地帯は地表面の約10%であるが、地球環境の生存力を守るのに重要な役割を担っている。大量の水蒸気を大気中に放出し、地球上の気候状態の調整にも加担している。また、遺伝子の宝庫であり、そこに生息する生物は複雑に絡み合っていて、その多くは他の地域には生息していない。雨林が大規模に残っている地帯は中央アフリカ、東南アジアそしてもちろんアマゾンに見つかっている。

Cさんの訳

1970年代以降の世界各地の熱帯雨林での出来事は、地球の環境破壊を象徴するものだ。地球の地表の約一割を占めるこうした森林地帯は、地球環境の持続力を保護するために必要不可欠な役割を果たしている。森林から空気中に放出される莫大の量の水蒸気は、地球全体の気候変動を正常に保つ働きをしている。遺伝的な見地からも、多種多様な生物の宝庫であり、網の目のように複雑な生物の連鎖が存在している。ここに生息する生物の多くは他の場所には住めないのだ。現存している熱帯雨林の殆どは、中央アフリカ、東南アジア、そしてアマゾンに見ることができる。

Dさんの訳

1970年代以来、地球が衝撃を受けた初期のシンボルは、世界の熱帯雨林に降りかかったことである。世界の土地の表面のだいたい10パーセント上にあるこれらの森林地域は、地球の環境の生存能力を保護することにおいて重要な役割をしている。それらは世界中の気候の状態を調節しながら、多くの水蒸気を空気中に吐き出している。それらはまた、遺伝子の埋蔵であり、他のどこにも住んでいない多くの生物の複雑な網である。最も広く残っている熱帯雨林は、中央アフリカ、東南アジア、そしてもちろんアマゾンで見つけることができる。

Eさんの訳

1970年代以降、私達の地球全体に及ぶ影響の重大な表れのひとつが、世界中の多雨林で起こっています。このような多雨林地帯は世界の地表の約10パーセントにあたり、地球環境の存続を保護する重要な役割を果たしています。そして多量の水分を大気中に放ち、世界中の気候条件を調整することに一役かっています。また、生物起源の宝庫であり、生命体の複雑な体系でもあるのです。その多くが他では生息していない生物なのです。現存する多雨林の大半は、中央アフリカ、東南アジア、そしてもちろん、アマゾンにおいて見受けられます。